

【平成 29 年度 憲法週間「市民のつどい」実施結果報告】

1 日時・場所等

平成 29 年 5 月 9 日（火）午後 1 時～4 時

岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム） 北区駅元町 14-1

2 内容

講演「LGBT のこと、そして人権～誰もが生きやすい社会へ～」

講師 なんもり法律事務所弁護士 南 和行 さん

映画「チョコレートドーナツ」上映

※テーマは「性的マイノリティ」

※字幕、手話通訳、要約筆記、副音声あり

3 参加者数

700 人

※参加カードから集計できる数・・・654 人

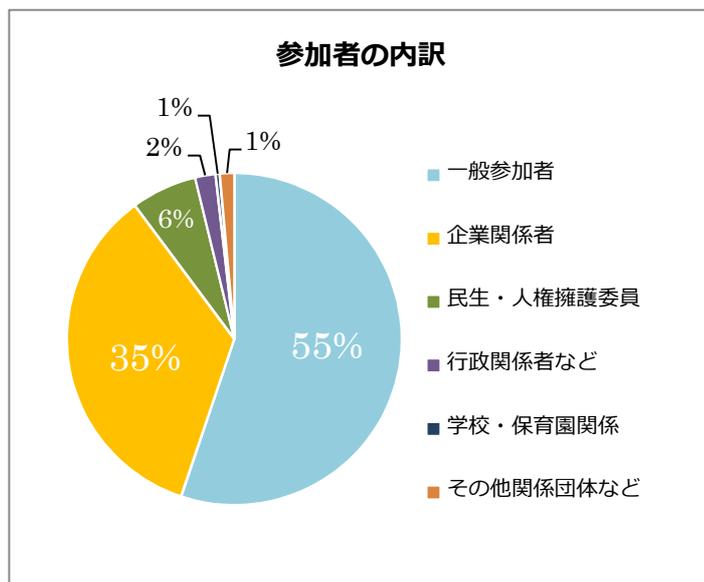
※配布資料の配布数・・・700 人

＜参加者の内訳＞（参加カードを集計）

	H29	H28	H27
一般参加者	361	566	539
企業関係者	227	215	220
民生委員・人権擁護委員	41	38	48
学校・保育園関係	13	11	4
行政関係者など	4	9	2
その他関係団体など	8	16	5
合計	654	855	818

●コメント

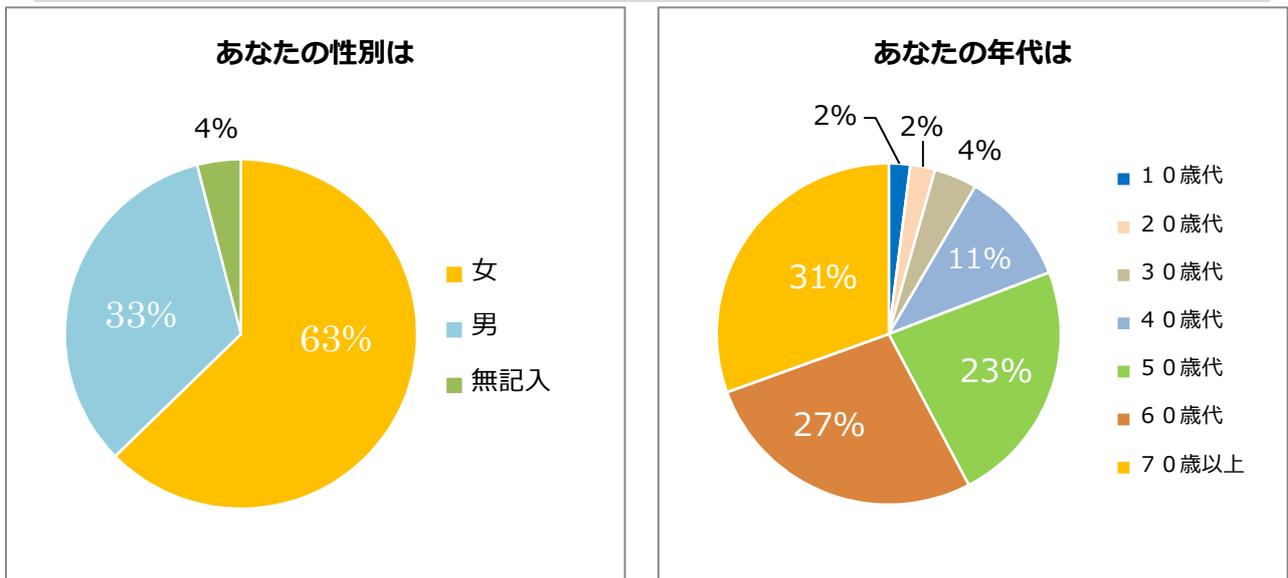
一般参加者が 200 人以上減少したことが影響し、全体の数を押し下げる結果となった。



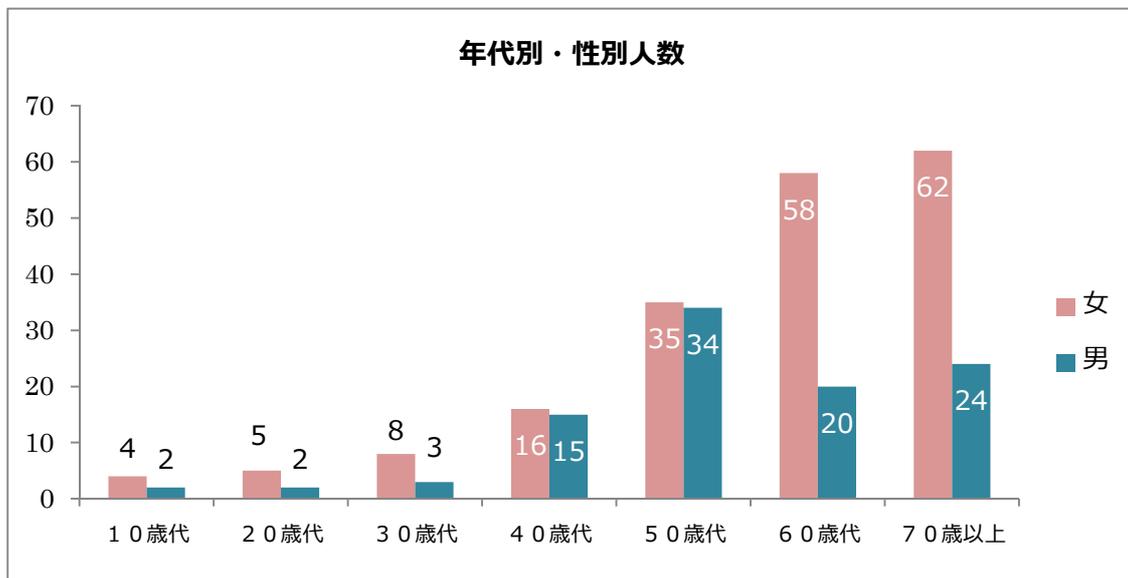
4 アンケートの集計結果

アンケート回収数 300（回収率 42.8%---アンケート回収数／配布物配布数で計算）

(1) 性別と年齢構成



性別・年代別人数（※どちらかが無回答である回答を除いて集計）



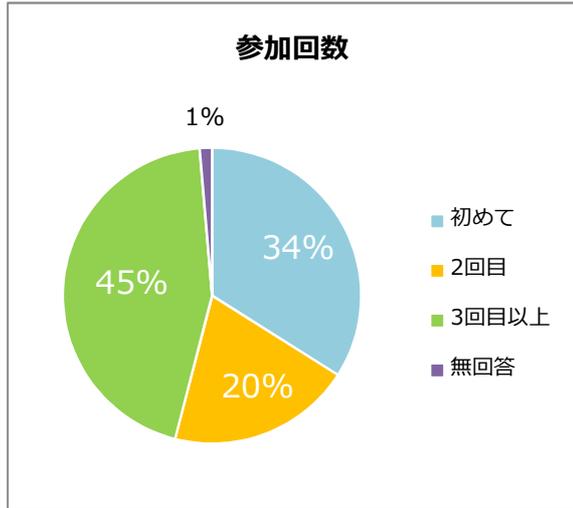
●コメント

依然として 60～70 歳代女性の率が高い状況となっています。

介護をテーマにした前々回と、ハンセン病をテーマとしては、前回と比べて 10 歳代が増えています（過去 2 年度は 10 歳代は 1 人）。こちらの「10 歳代」は全て「初めて」の参加でした。

(2) 参加回数

	H29	H28	H27
初めて	102	273	190
2回目	60	82	75
3回目以上	134	187	166
無回答	4	3	11



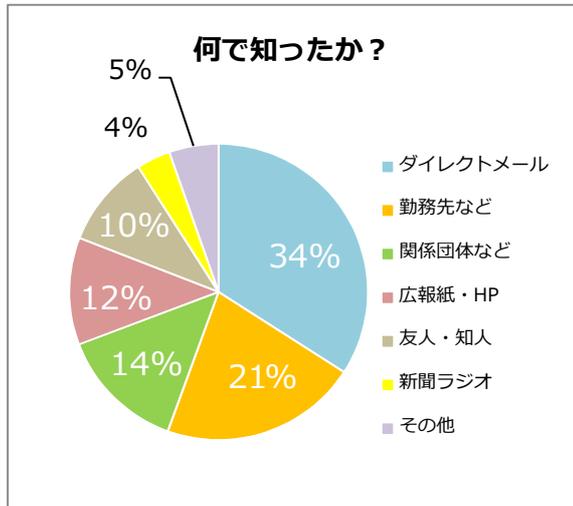
●コメント

「3回目以上」が高い数値がでました。前年、前々年と比べ「初めて」の割合が減っていることから、今後、テーマや内容についてさらに考える必要があるようです。また「2回目」が例年少ないため、いかに「初めて」から「2回目」にするかかも検討の必要があります。

「初めて」の参加者がこの行事をなぜ知ったかを分析してみると「勤務先など」が31%で最多となりました。「2回目」の参加者は最多が「ダイレクトメール」で45%でした。

(3) この行事の開催を何で知ったか？

	H29	H28	H27
市のダイレクトメール	102	153	109
勤務先など	64	88	100
関係団体など	41	56	51
市の広報紙・ホームページ	35	72	51
友人・知人	30	77	55
新聞、ラジオなど	11	49	61
その他	17	48	10
無回答	0	2	5



●コメント

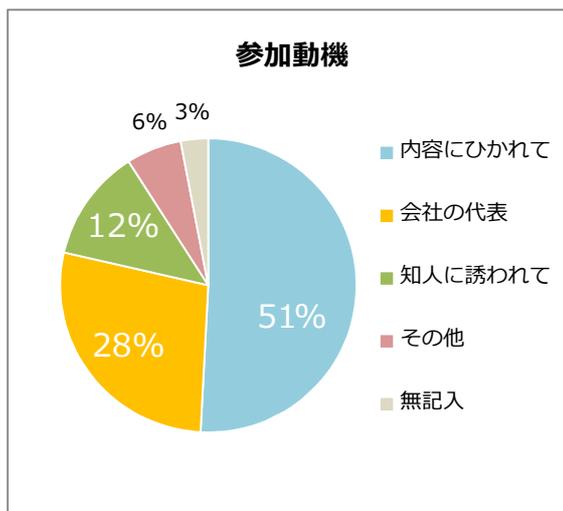
「市のダイレクトメール」の割合が依然として高くなっています。「新聞・ラジオなど」では、新聞の掲載時期が早すぎたためか、前年から下がっています（前年は9%）。また今年は「関係団体など」の割合が「市の広報誌・ホームページ」よりも上回りました。昨年よりも配布した関係団体を増やしたことが影響したのではと考えられます（今年は、昨年に配布しなかった視覚障害者協会、ライトハウス、岡山県立盲学校などにもチラシを送付した）。

(4) 参加動機

	H29	H28	H27
内容にひかれて	152	351	272
会社の代表として	83	97	97
知人に誘われて	37	62	38
その他	18	29	23
無回答	10	6	12

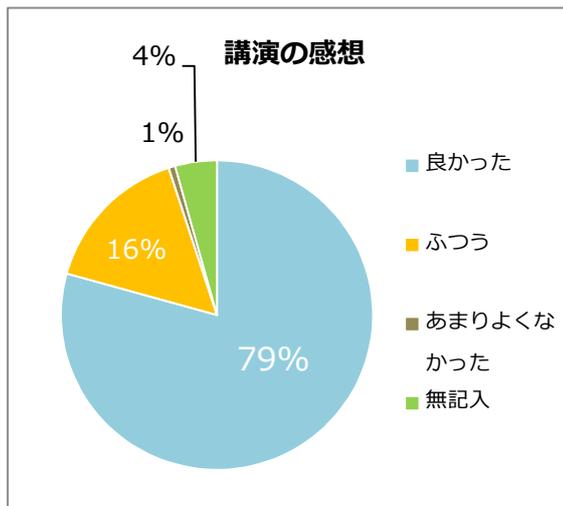
●コメント

「内容にひかれて」が依然として高い率を保っています。その他では「毎年参加しているのだから」という答えが複数ありました。



(5) 南 和行さんの講演について

よかった	238
ふつう	47
あまりよくなかった	2
無回答	13



<感想（自由記述）>

- ・ 同性愛→しっかりした考えだと思った。
- ・ 具体的に詳しく話されてよく理解できた。
- ・ 理解が深まった。
- ・ LGBTについて考える機会が持てた。
- ・ LGBTについてよく理解できた。
- ・ 当事者の声が聴けてより身近に感じる事ができた。
- ・ わかりやすい話で理解できたような気がする。
- ・ 普通と普通でない人の区別がおかしいということを論理的にお話くださった点。一橋大学の対応は残念ですね。
- ・ いままであやふやな知識でした。

- ・ あやふやだった LGBT について、分かりやすく学べた。
- ・ LGBT のこと、少し理解できるような気がしました。
- ・ LGBT について、知らないことがたくさんあったので、知ることができよかった。
- ・ 具体的な話を交え、分かりやすく伝えていただいたと思います。
- ・ 多数派が普通と思っている世間や社会であることの弊害が自殺やいじめにつながっている。
- ・ LGBT について、少し分別的に知ることができた。
- ・ 人が困るのを見てなんとも思わない人の気持ちがわからない。
- ・ みんな違っていいが、まだまだなのかなあ。
- ・ 当事者の思い、LGBT が理解されないことの苦しみが少し理解できた。
- ・ LGBT という言葉を初めて知った。むつかしいと思った。
- ・ 話慣れている。
- ・ 同性愛者の心の内を率直に話され理解できた。
- ・ 内容はよかったが、字幕の表示が遅い、耳が聞こえにくい人などの配慮に欠けると思う。
- ・ ヘテロとシス、すごく良い着目点だと気づかされた。
- ・ 例を挙げて分かりやすく話が上手だと思った。
- ・ 他人事と思っていたが、自分たちのことですね。
- ・ 今まで見たこのない映画、講演を体験し、両方とも驚きだった。
- ・ 自分の息子がそうだったら受け入れられるか考えさせられた。
- ・ とても分かりやすく思いを伝えてもらったので良かった。自分も勉強しなくては。
- ・ 認識を新たにした。
- ・ ありのままがいいということ
- ・ 知らないこと、気づかないことがたくさんあり教えていただいた。
- ・ 大変良い講演だった。
- ・ スライドとレジメ、ボールペンまで用意してもらい、講師の声もはっきり聞こえて有意義な講演だった。
- ・ 詳しく聞くことができない内容なので。
- ・ 少し偏りすぎている気がします。皆が皆差別する人とは限らないと思います。
- ・ 本人でないといけない悩みや苦しみが少しは理解できた。性の問題だけでなく多様な生き方を認める社会になると良い。
- ・ LGBT について理解は必要だが、身近な問題として取り上げるのはどうかと思う。テレビ等いろいろな人が活躍しているので重視する必要を感じない。
- ・ 普段あまり気にすることがないので、このような機会を設けてもらえ、改めて考えさせられた。
- ・ 当たり前は自分にとってのあたりまえであるということ。障害についても同じだと思う。
- ・ 納得できることもあったが、よく分からないこともあった。
- ・ 普通とは何か、気づかずに傷つけていることもあるかもと改めて考えさせられた。
- ・ とても良い講演だった。いろいろと気づかされたことや知らないことを教えてもらった。
- ・ 初めて知ることが多かった。
- ・ 南さんの率直なお話やメッセージがとても良かった。ありがとうございました。
- ・ 説得力のある話だった。
- ・ LGBT について、分かりやすく理解が深まった。
- ・ 具体的な本人たちの内面や裁判事例を聴けたこと、すごく分かりやすかった。

- ・女性になりたい、男性になりたいといろいろな人がいる中で、自分の中ではない感情があることを理解しなければいけないと思った。同性愛者とか性同一性障害の問題があるのは知っているが、社会全体で受け入れるのはまだむづかしいのでは。
- ・知らないことがたくさんあり勉強になった。
- ・人には自分が思ってもみなかった人生を送っていることを知った。
- ・LGBTについて、また自分自身について具体的に分かった。
- ・体験に基づく話で心に響いた。
- ・LGBTについて、分かったつもりでいたことが、まだ理解できていないことに気づいた。
- ・説明が難解な部分もあったが、南さんのあふれる思いで理解できた。岡山市がこのような人権の内容を取り上げることは素晴らしいと思う。
- ・普段聞けないような話が聞けたので良かった。
- ・良くないとは思わないが、理解できないテーマだった。
- ・もし自分がLGBT だったら南さんのように勇気が持てるか考えさせられた。
- ・別の世界の話のようで分かりづらかった。
- ・LGBT のこと初めて聞いた。
- ・何を基準に分けるのですか
- ・ありのままの範囲を広められて良かった。
- ・南さんの体験や考え方を率直に話していただき心の中に新しい世界が広がった。これからは自分の中の偏見を少しでも減らしていきたい。
- ・分かりやすく性の在り方は男か女かで割り切れるものではなく、グラデーションをなしていることが実感できました。今後もこのテーマについて考え続けていきたい。
- ・自身の体験も含め具体的な話でとても分かりやすく LGBT のことを理解できた。「思う自由はあっても人を傷つける自由はない」本当にそのとおりとと思う。
- ・当事者としての率直な言葉が聞けて嬉しかった。
- ・良い話を聞けてとても感激した。
- ・LGBT について、深く考えたことがなかったので、少し考える機会を与えられた思いがする。
- ・実体験に基づく話が聞けて人それぞれの人生と思えた。
- ・他との違いを公にすることによって世の中でそういうことが当たり前という時代になったらいいと思えた。
- ・南さんの話をすんなり受け入れることができた。
- ・LGBT について知らないから分からなかった。それは悪循環で傷つけることを学んだ。
- ・南弁護士だから社会的地位が高いので世間にカミングアウトできたと思う。
- ・LGBT、新しい言葉かと思った。
- ・よく分からなかった。
- ・このような考えもあるのだと思い、本人が幸せならそれでいい。
- ・今ある性別も多くの中の一つに過ぎないと思った。
- ・体験談として聞いて多数が正という考え方を考えようと思った。
- ・本人の話を聞いて、本当のところを理解できたように思う。
- ・自分の考え方を見直すきっかけになった。
- ・分かりやすい説明
- ・当事者であり説得力があった。

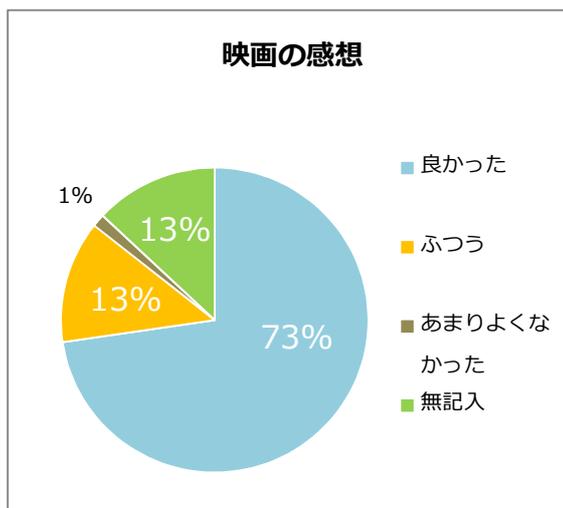
- ・ 偏見を取り除くために自らの体験を隠さず話されて、話に引き込まれた。
- ・ LGBT について、少し理解できた。
- ・ いろいろな考えがあることが分かった。
- ・ 先生本人の率直な意見を聴けたことで、自分自身のいろんな考え方を改めさせてもらえる内容と感じた。
- ・ 今まで男性同士のカップルはどちらかが女性の心だと思っていた。男でありながら男性を愛する場面があることを初めて知った。
- ・ 今まで知らなかったことを少し理解することができた。
- ・ 私自身を含めて好奇心でしか見られない現実、人間として悲しいと思う。
- ・ 誰でも生きていて当たり前の世界観の概念になってほしい。
- ・ 不通という言葉の怖さを考えさせられた。
- ・ 当事者の言葉には心に届くものがあつた。母親として乗り越えられた年月を思うと心にしみるものがある。
- ・ 具体的事例をあげての話が聞いて良かった。
- ・ 初めての講演内容だったので良かった。
- ・ 初めての言葉が多くむつかしいと思ったが、これからは関心を持つように心がける。
- ・ 分かりやすかった。ありがとうございます。
- ・ 内容が分かりやすく、多数が当たり前という世間の価値観を改めて考えさせられた。
- ・ 初めて聞く内容でよく分かった。
- ・ LGBT は人権の問題でもあることを十分理解できた。
- ・ とてもわかりやすかった。
- ・ LGBT について具体的に知らなかったので話が聞いて良かった。
- ・ 少し理解ができた。
- ・ LGBT のことをあまり知らなかったのでその人たちの苦悩の程が分からなかった。
- ・ 内容がとてもわかりやすかった。
- ・ このような話を聞くのは初めてだったのでよかった。
- ・ LGBT のことがよく分かった。
- ・ もっと心を広く持って生きるよう心掛けたい。
- ・ 自身の話で素直に聞けたし爽やかに感じられた。
- ・ 自分は偏見のない人間と思っていたが、まだまだと思った。
- ・ 分かっているようでわかってなかったことを知ることができてよかった。
- ・ 率直で真摯なうえにとってもわかりやすく LGBT への理解が進んだ。
- ・ 自然体で話されている姿に好感が持てた。
- ・ 同性愛者といえる世の中になることが大事と思った。
- ・ 性的指向と性自認の違いがよく分かった。
- ・ 多様な性を知ることができた。

●コメント

「よかった」が約8割といった結果が出ました。「よく理解できた」「わかりやすかった」「みんな違っていい」などの意見が出る一方で、「LGBT、新しい言葉かと思った」「理解できない」などの意見もあり、性的マイノリティについての啓発の必要性をさらに感じました。

(5) 映画「チョコレートドーナツ」について

よかった	218
ふつう	39
あまりよくなかった	4
無回答	39



<感想（自由記述）>

- ・一部むづかしい部分もあったが、全体的に分かりやすかった。
- ・マルコのことを1番に思わないのは、私たちが同性愛を理解できないからかな？
- ・これは実話の映画化なのか、ハッピーエンドでなかった。これが現実なのだろうと、しみじみ感じた。
- ・人の愛は、男女差ではないと思った。
- ・ルディによって変わっていくポール、二人の人としての愛情にポールを育てさせない世間が、悲しく、悔しくて切ない。
- ・何で子供の意見が聞かれなかったのでしょうか、残念です。
- ・司法、一般の考えが差別によって本当の悪さえ分からなくしている。
- ・一度観た映画だったが、講演の後だったので本当に身に染みた。
- ・この映画は、2度目だったが、LGBTについて、偏見、差別は本当に良くないと感じた。
- ・とても勉強になった。子供に対する2人の愛情と世間のまなざしの距離。たまたまこのような関係の不条理を描いているけれど、歴史の中、そして現在もたくさんの不条理が存在していることを思います。一人一人の人間をどう見るかという視点の成熟が重要だと感じます。
- ・人権について深く考えさせられた。
- ・人として素敵な考えを持っている人だと思う。
- ・終わりが切なかった。小さいところから少しずつ偏見がなくなるようになってほしい。
- ・セクシャルマイノリティについて考えるうえで最適な映画だった。
- ・法廷でかなり偏見があること。人と人の結びつきが一番良い結果に描かれていないことが、現実なんだろうと思う。
- ・あまり考えたことがない内容だったので、少々抵抗があったが、二人がマルコを真剣に思っている様子が伝わってきた。本当の親は何かと考えさせられた。
- ・何人も差別されたり不当な扱いを受けることは許されない。
- ・時代がたぶん40年くらい前
- ・マルコのことを第1に考えることだと思った。
- ・講演を聴いて映画を見たので、結婚の在り方、人を思う気持ちの大切さがよく分かった。

- ・当たり前のこととして無意識に人を傷つけることがないよう、教訓となってよかった。
- ・聞き取りやすく分かりやすい内容でよかった。マイノリティ、ノーマライゼーションの時代に知っておいた方が良く、勉強になった。
- ・受け入れがたい世界と感じたが、後半に逆転した。
- ・何でもないシーンが愛にあふれていて自分にとって大切なものが見えた気がした、余りにもつらい結末だったけど。
- ・マルコが可哀想、ハッピーエンドでなく悲しい。
- ・子供に対する思いやり
- ・今後の世の中の流れだと思う。
- ・偏見はとても残酷で教育の必要性を感じた。
- ・一般の日常生活では見る機会がないものであった。
- ・普通でないとはどういうことか、分からなくなってしまった。
- ・何事にも負けない心が大切
- ・同性愛、ダウン症児、アメリカらしい映画で考えさせられた。
- ・二人が愛情をもってダウン所のマルコを一生懸命成長させたところ。
- ・まだまだ差別がある中、他人の目を気にせず二人がどんなにマルコを愛していたか。
- ・他人同士でも家族に代わる愛があれば他人の子を育てるのに境界はない。
- ・実の母より深いゲイカップルのマルコ少年への愛情に心打たれた。ハッピーエンドで終わってほしかった。
- ・理解できない法の厳しさ。普通の余裕ある理解を。
- ・ものすごく感動した。本当の愛とは。
- ・同性愛を悪いとは思わないが、自分が違うから少し複雑になった。
- ・人間性を考えた
- ・人への思いやりについて、考える機会となった。
- ・このような機会がないと見ない内容で新鮮だった。
- ・世間の理解を得るのはむづかしいと改めて感じたが変えるべきだと思った。
- ・感動した。
- ・字幕スーパーが少し見づらかった。洋画とは知らなかったのが途中で帰った。
- ・気持ち悪かった。
- ・愛のテーマ、良かった。
- ・心が優しくなり、本当に大切なものについて考えてみたい。
- ・ルディーとポールが血のつながらないマルコに注ぐ愛情が温かいです。マルコの好きなハッピーエンドではない結末にマイノリティは打ちのめされ続ける一方でよいのか憤りを感じます。ポールが一心に歌う姿にいつか差別や偏見は減っていくかもしれないという希望が表れていました。
- ・親とはどういうことか、人の権利とそれをどう受け取るかということを考えさせられた。
- ・大変心打つ内容で改めて多様性に満ちた社会づくりの大切さを感じた。
- ・このような問題が少し理解できた。
- ・人権について考えさせられた。
- ・最後の思ってもいなかった結末が悲しかった。
- ・正しいことをやっているはずの見解が一人の男の子の命を奪ってしまった。
- ・自分とは少しだけ心が広い、大きい人の話

- ・別の世界の人の話のよう、身近にいない。
- ・私の年代には少しかけ離れた話
- ・世の中の偏見について考えさせられた。
- ・人間悪に抗議した点
- ・正直期待はしてなかったが、このような正解が分からない問題に気づけて良かった。
- ・考えさせられた映画だった。
- ・何が一番大切なことであるか訴えているところ
- ・親というのはどういうことか。男、女、親であるという価値観を改めて問いかける大切な映画
だった。
- ・泣きました。
- ・素直に生きていくことは大変です。マルコのハッピーエンドを望んでいましたが残念です。
- ・偏見を持った社会に怒りと二人の思いに泣けた。
- ・真実の愛情は法ではさばけないと思った。
- ・人間を描いた普通の良い映画でよかった。
- ・社会のひずみについて考えさせられた。子供の福祉の重要性と法のゆがみについて心が痛む。
- ・取り巻きへの理解を求める大変さが分かった。
- ・同性愛など理解できなかったが少しわかった。
- ・愛される人たちと暮らすことなく最後マルコが死んだ。可哀想。
- ・頭でわかっているても現実になると私の心もまだまだ汚れているようです。
- ・多様な生き方への偏見が人を生きにくくさせることを考えることができた。
- ・考えさせられた。
- ・すごく良かった。今の若いお父さん、おかあさんに見てもらいたい。
- ・70年代にこのような実話があったことに感動した。
- ・南さんの話からのつながりもあり、より一層胸に迫るものがあった。
- ・心に訴える大きなものがあった。
- ・泣けた。
- ・人権に関するあらゆる問題があることに気づかされた。

●コメント

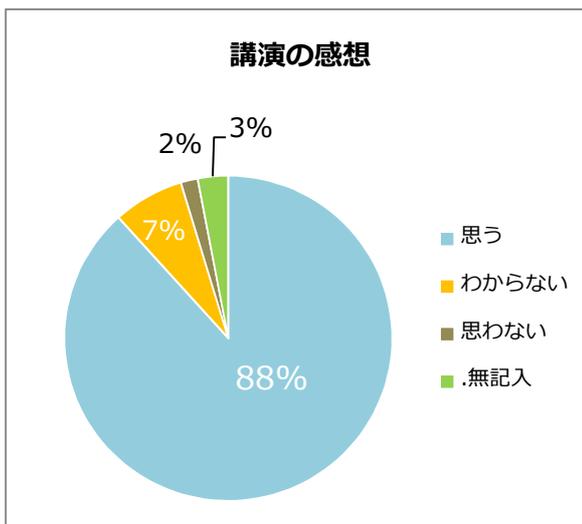
「よかった」が大変多い一方で、「気持ち悪かった」と感じる人もいました。また「洋画とは知らなかった」という意見もあり、洋画に対して抵抗のある人もいたようでした。

(7) 人権についての関心・理解（事業の効果検証）

深まった	265
わからない	21
深まらなかった	5
無回答	9

●コメント

「深まった」が9割近くなりました。

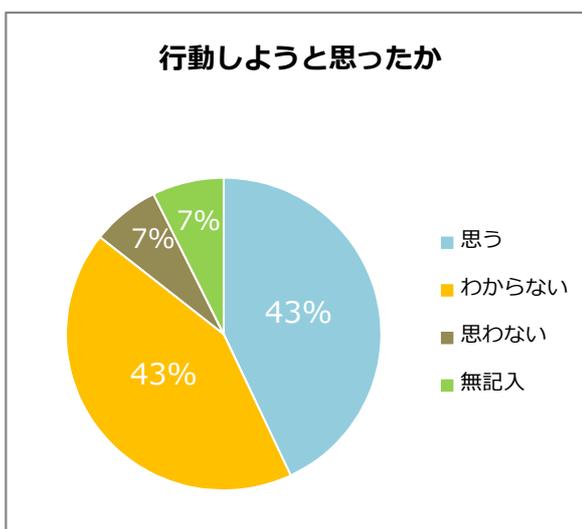


(8) 参加して何か行動しようと思うか（事業の効果検証）

思う	129
わからない	128
思わない	21
無回答	22

●コメント

「思う」と「わからない」が同率となりました。何をどう行動してよいのかが「わからない」可能性もあります。来年度からは具体的な行動事項を設けるのもよいかもしれません。

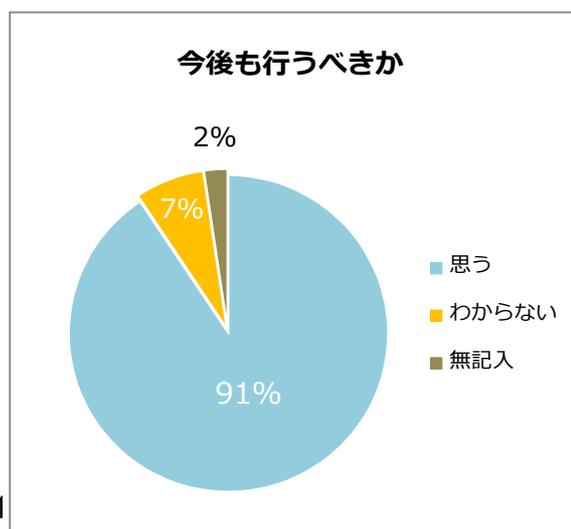


(9) 今後もこのような人権に関する事業を行うべきだと思うか（事業の効果検証）

思う	272
わからない	21
思わない	0
無回答	7

●コメント

「思う」が圧倒的に多い結果となりました。今後も大きな枠組みや方向性は変えず、反省はきちんと踏まえて、さらなる工夫をしながら事業を続けていく予定です。



(10) 今後、実施して欲しいテーマや企画、講師は？

- ・ 憲法 9 条改定の是非について
- ・ 編み物貴公子 広瀬さん
- ・ 野口 健
- ・ 社会的弱者（障害、貧困等）に対して理解を深めたり、支援を促したりできる内容のものがあれば、望ましい。
- ・ 高齢者の貧困、犯罪について
- ・ 子供の貧困について（実は親の貧困）
- ・ 発達障害に関すること
- ・ 人権に関しこれまでに起こった事例（職場と労働者）などの紹介と対応策や問題点など。
- ・ 犯罪被害者支援、自殺防止
- ・ 終活、がん予防、老い支度について
- ・ 高齢者について
- ・ パラリンピックの岡山県選出選手による講演
- ・ 北朝鮮拉致問題
- ・ 川崎医科大学付属病院心療科部長 青木省三教授を講師に、愛着障害、解離性障害の原因や内容改善、具体的軽減策をテーマに。
- ・ LGBT それぞれの方の意見、講演を聴いてみたい。
- ・ 子供の貧困。ホームレスを受け入れる活動をしている団体。
- ・ いじめをなくすには
- ・ 個人個人の尊厳をテーマに
- ・ 分かりやすく深い話でハッピーエンドな映画を
- ・ 難病を克服した実体験について（車いすのスポーツ選手など）
- ・ 悪げなく使われている言葉の持つ暴力性についてのパネルディスカッション
- ・ 差別意識、偏見をなくすための教育の大切さについて
- ・ いじめ問題
- ・ 部落の現状、パワハラ
- ・ いろんなテーマに挑戦してもらいたい。
- ・ 子供の貧困（奨学金で貧乏とか）
- ・ 憲法論議（護憲、違憲の論者たちの意見）
- ・ 発達障害
- ・ 社会的弱者
- ・ ハンセン病
- ・ 憲法
- ・ 精神障害者への偏見
- ・ 若者と高齢者の今の社会に対する言い分

(10) その他の意見・感想等（抜粋）

- ・丁寧な受付対応をしていただきました。
- ・私には同性愛は理解できなかったが、講演、映画を通じ自分自身に偏見があるのがよく分かった。もっともっとよく理解するにはどうしたらいいか考えさせられた。
- ・要約筆記の文字が小さく見えなかったので、もっと大きな字で写してください。とても良いことなので見えないともったいないです。
- ・講演会もすばらしく、感動する映画でした。素敵な機会をありがとうございました。
- ・映画がとてもよかったです。ありがとうございました。
- ・自分の周囲には、LGBTの方はいないので良かったと思う。
- ・岡山市もぜひ同性カップル認定等、具体的な施策を講じていただきたい。全国に先駆け人権施策を充実させることは、市のイメージアップになると信じております。理解だけでは足りません、ぜひ制度を作ってください。
- ・毎年楽しみにしています。
- ・親はまだまなののでしょうか。部落問題も終わっていません。
- ・ある程度はともかく会場を冷やしすぎ。1番後ろは寒かった。主催者誰もがクールビズだったが、何のためのクールビズか疑問。
- ・バスの時間があるので、時間は守って。
- ・どういった人が来場しているか気になった。若い人が少なく、きっと当事者もそんなに来っていない。でも親世代、年配者の考えが柔軟になってくれるなら。
- ・最後まで地域で人間らしく暮らせる社会。
- ・話し上手な講師の言葉はとても良く頭に入る。人権とは何かをということを毎年学習していきたい。素敵なパンフ（分かりやすい）をもっと活用できたらと思った。
- ・良かった。ありがとうございます。
- ・会場内が少し涼し過ぎると感じた。無料駐車場がある岡山ふれあいセンター（桑野）で是非。
- ・映画のエンドロール中に2/3ほどの人が退席、私語が多く不快だった。人権に関心のある人なのに情けなく思った。
- ・悪気のないことをいろんな人に言っていたなと気づきました。
- ・とても有意義な催しなので今後も続けてください。
- ・LGBTについては個人の自由と思っています。特段、講演や映画等改めて会を持つ必要性は私自身感じません。周りの意見を気にする必要はないと思います。
- ・最後までみんなにいてほしい。
- ・開会時間を13時→14時に希望
- ・講演中ずっと入ってくる人があり残念。カメラマンも動き回っていて。
- ・このような催しがあれば、またぜひ参加したい。
- ・今日、参加してよかった、人それぞれの人権を考えたい。
- ・良い機会を与えてくださりありがとうございます。
- ・友達や身内にも話します。ありがとうございました。
- ・母の理解に感動した。
- ・性不合、同性愛、障害のあるそれぞれの日常で不便を知り、それを助ける、知ってあげる。
- ・有意義な映画だった。

- ・南先生の映画の感想を知りたい。
- ・人口減少が心配
- ・話は分かるが結局堂々巡りで同じようなことを繰り返している。簡潔に短く話をしてほしい。
- ・本日はありがとうございました。また機会があればご案内願います。
- ・まだ映画が終わってないのに出ていく人がいっぱいびびった。あの歌詞に意味があったと思うのに。
- ・なぜ平日に実施するのか。仕事を持っている人は対象としていないのですか？
- ・もっと市（公共）の力で広めてほしい。
- ・LGBTだけでなく他と違うことがいじめの対象になるのは現実問題です。個人の考え方が変わらなければ。
- ・周囲の人の話も聞こえてきたが、正しい知識を得て初めて考えることが始まると思った。
- ・エアコン寒かった。
- ・当たり前は一つじゃない。ありのままみんなが幸せに暮らせる社会であってほしい。
- ・ありのままの自分を大切に生きることを改めて思った。
- ・ありがとうございました。
- ・普通って何かなの心を大切にしたい。
- ・素晴らしい映画で心を打たれた、とても悲しかった。
- ・平日の開催で参加できない人が多い。この内容、もったいないから講演の動画をアップして誰でもみられるようにできませんか？
- ・毎年、講演、映画を楽しみにしています。
- ・今日は、貴重な話をありがとうございました。
- ・毎回すばらしい講演と映画をありがとうございます。
- ・講演会、映画とも考えさせられることが多々ありました。参加してよかったです。ありがとうございました。
- ・よかった。また参加します。